

令和2年度秋～冬学期末試験問題（筆記試験）

試験科目名	民法基礎 3	教員名（署名）	高橋智也 齋藤由起
-------	--------	---------	-----------

次ページ以降の【問題 1】および【問題 2】について、解答しなさい。

●【問題 1】と【問題 2】について、それぞれがページの冒頭から始まるように解答用紙を使用すること。

解答の冒頭には、どの問題（例えば【問題 1】〔設問 1〕）についての解答であるのかを正しく明記すること。

●本講義では、平常点の配点を 20 点、期末試験の配点を 80 点とする。

【問題 1】 以下の〔事実〕を読んで、各〔設問〕に解答しなさい。

〔事実〕

1. A 社は、B に対して請負契約に基づく請負報酬債権 α（弁済期：2021 年 1 月 7 日。700 万円）を有している。債権 α には、請負契約締結時に AB 間で結ばれた取引約定書において、「A は、B があらかじめ承諾した場合を除いて、債権 α を譲渡・質入れしてはならない」旨の特約（「本件特約」）が付されていた。

2. A は、当面の営業資金を調達するために、2020 年 12 月 20 日、C に債権 α を 600 万円で譲渡した。A は、債権譲渡をした旨を同日に作成した内容証明郵便によって B に通知し、12 月 22 日に B に配達された。C は、債権 α を A から譲り受けるに際して、AB 間の取引約定書の内容を確認しておらず、債権 α に本件特約が付されていることを知らなかった。

3. D は、A に対して貸金債権 β（800 万円）を有していたが、弁済期が到来しても A が弁済しないので、2020 年 12 月 21 日、A との合意により、債権 β の弁済に代えて債権 α を譲り受けた。D は、AB 間の取引約定書の内容を確認し、債権 α に本件特約が付されていることを知っていたが、譲渡については B からの内諾を取得済みであるという A の説明を信じて B への確認をしなかった。D への債権 α の譲渡については、A から委託を受けた D が代理人として内容証明郵便によって B に通知を出し、この通知は、翌 12 月 22 日に、C への譲渡通知とともに B に配達された。

〔設問 1〕 C は、2021 年 1 月 10 日、B に債権 α の支払を請求した。C の請求は認められるか。このとき、B がなし得る反論も含めて論じなさい。

〔設問 2〕 〔設問 1〕とは独立した問題であるので、〔設問 1〕で掲げた事実はないものとして解答すること。

D は、2021 年 1 月 10 日、B に債権 α の支払を請求した。D の請求は認められるか。このとき、B がどのような反論をし、いかなる方策をとり得るかも含めて論じなさい。

〔設問 3〕 上記の〔事実〕において、B は銀行であり、債権 α は A の B 銀行に対する普通預金債権であり、弁済期の定めはないものとする。また、AB 間の「取引約定書」は普通預金約款であるとする。その他の事実を上記の〔事実〕の通りである。

C は、2021 年 1 月 10 日、B に債権 α の支払を請求した。C の請求は認められるか。このとき、B がなし得る反論も含めて論じなさい。

【問題 2】

以下の〔事実〕を読んで、各〔設問〕に解答しなさい。

〔事実〕

1. A は、B に対する本件貸金債権を担保するために、B が所有する甲建物に抵当権の設定を受けてその旨の登記を経由した。甲建物は、ガソリンスタンド店舗として設計・建築された建物であり、C が所有する乙土地上に建っており、B は C から借地権の設定を受けていた。
2. B は、本件抵当権設定後に、甲建物でガソリンスタンドの経営を始めるため、地下タンク、ノンスペース型計量器及び洗車機（以下では、これらを「諸設備」と呼ぶ。）を新たに購入して乙土地上に設置した。これらは甲建物の建物内の設備と一部管によって接続されており、甲建物と合わせてガソリンスタンドとして使用された。
3. その後、本件貸金債権の弁済期が到来した。

〔設問 1〕

B は、甲建物と諸設備のそれぞれについて、保険会社 D との間で地震保険特約付の火災保険契約を締結していた。ある日、大地震により、甲建物及び諸設備が全壊した。B は D に対して、甲建物についての保険金請求権 α と、諸設備についての保険金請求権 β を取得した。A が、各請求権について抵当権に基づく優先弁済を受けられるかについて論じなさい。

〔設問 2〕

〔設問 1〕の事実がないことを前提とする。

A が、抵当権の実行として甲建物について担保不動産競売を申し立て、E がこれを買収した。E が敷地の利用権原を取得することができるかについて論じなさい。